

農林水産・食品分野の公募情報（30年5月16日） 5月9日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「平成30年度食料生産地域再生のための先端技術展開事業のうち現地実証研究委託事業（第2回公募）」
http://www.affrc.maff.go.jp/docs/sentan_gijyutu/H30koubo_genchi_2ji.htm
分野等：
 1. 復旧水田における先端技術導入による水田営農の高度安定化に向けた実証研究（岩手県・農業分野）
 2. きゅうり産地の復興に向けた低コスト安定生産流通技術体系の実証研究（岩手県・農業分野）公募期間：30年4月26日～5月17日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター：「平成29年度補正予算 革新的技術開発・緊急展開事業（うち経営体強化プロジェクト）（追加公募）」
http://www.naro.affrc.go.jp/brain/h27kakushin/keiei/koubo_h29/tsuika_koubo.html
分野等：
 1. 超省力安定多収直播栽培技術の開発
 2. 国際競争力強化に向けた生鮮野菜の容器包装技術の開発公募期間：30年4月20日～6月19日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター：「平成29年度補正予算 生産性革命に向けた革新的技術開発事業（追加公募）」
http://www.naro.affrc.go.jp/brain/productivity/koubo/tuika_koubo.html
分野等：レーザーセンシング技術等を活用した森林路網作設支援システムの開発
公募期間：30年4月20日～6月19日
- ・農林水産省（農村振興局）：「平成30年度官民連携新技術研究開発事業（第2回公募）」
http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/180509_1.html
分野等：
 1. 農地の大区画化・汎用化に資する技術
 2. 農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術
 3. 土地改良施設の耐震強化等に資する技術
 4. 小水力発電等の農業水利施設等を活用した再生可能エネルギーの導入促進に資する技術
 5. 農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術公募期間：30年5月9日～6月15日
- ・文部科学省：「海洋資源利用促進技術開発プログラム 海洋情報把握技術開発」
http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1403913.htm
分野等：
 1. 海洋酸性化・地球温暖化に関わる情報取得のための技術開発
 2. 生物多様性に関わる情報取得のための技術開発
 3. マイクロプラスチックに関わる情報取得のための技術開発公募期間：30年4月19日～5月18日
- ・文部科学省：「平成30年度 Society5.0 実現化研究拠点支援事業」
http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1403785.htm
分野等：学長等のリーダーシップの下、情報科学技術を基盤として事業や学内組織の垣根を超えて研究成果を統合し、社会実装に向けた取組を加速することにより、Society5.0（IoT、ビッグデータ、人工知能等のイノベーションをあらゆる産業や社会生活に活用することで、様々な社会課題が解決される社会）の実現を目指す大学等の先端中核拠点を支援する。
公募期間：30年5月1日～6月18日
- ・JST：「平成30年度 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）企業主導フェーズ：NexTEP-Bタイプ」
<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h30nextep-b-1.html>
分野等：研究開発型企業による大学等の研究成果に基づく技術シーズの実用化開発を支援する。

公募期間：30年3月15日～6月8日

- JST：「平成30年度産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）共創プラットフォーム育成型」
<http://www.jst.go.jp/opera/koubo.html>
分野等：本格実施可能性を検討するフィージビリティスタディー（FS）フェーズ、およびプロジェクトを本格的に推進する本格実施フェーズを設定し、非競争領域の産学共同研究、博士課程学生等の人材育成及び産学連携システム改革を一体的に推進する。
公募期間：30年3月23日～5月31日
- JST：「平成30年度研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）企業主導フェーズ：NexTEP-Aタイプ」
<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h30nextep-a-1.html>
分野等：企業ニーズを踏まえた企業による大学等の研究成果に基づく技術シーズの実用化開発を支援する。
公募期間：30年4月2日～7月31日（第1回）、11月30日（第2回）、31年3月29日（第3回）
- JST：「平成30年度産学共同実用化開発事業NexTEP 未来創造ベンチャータイプ」
<http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援する。
公募期間：30年4月2日～7月31日（第1回）、11月30日（第2回）、31年3月29日（第3回）
- JST：「平成30年度産学共同実用化開発事業NexTEP 一般タイプ」
<http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援する。
公募期間：30年4月2日～7月31日（第1回）、11月30日（第2回）、31年3月29日（第3回）
- JST：「平成30年度産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）オープンイノベーション機構連携型」
<http://www.jst.go.jp/opera/koubo.html>
分野等：文部科学省の「オープンイノベーション機構の整備事業」を持続的に機能させていくための基盤となる非競争領域の産学共同研究、博士課程学生等の人材育成及び産学連携システム改革を一体的に推進する。
公募期間：30年4月12日～6月22日
- JST：「平成30年度大学発新産業創出プログラム（START）社会還元加速プログラム（SCORE）」
<http://www.jst.go.jp/start/score/jigyoo/index.html>
分野等：研究者やアントレプレナー志望者等が、リスタートアップ手法等のベンチャー起業・成長に有益な知識を実践的に学習し、研究開発成果の事業化を通じた社会還元を加速する。
公募期間：30年4月16日～6月5日
- 経済産業省：「平成30年度戦略的基盤技術高度化支援事業」
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2018/180316mono.htm>
分野等：
 1. デザイン開発に係る技術、2. 情報処理に係る技術、3. 精密加工に係る技術、4. 製造環境に係る技術、
 5. 接合・実装に係る技術、6. 立体造形に係る技術、7. 表面処理に係る技術、8. 機械制御に係る技術、
 9. 複合・新機能材料に係る技術、10. 材料製造プロセスに係る技術、11. バイオに係る技術、12. 測定計測に係る技術公募期間：30年3月16日～5月22日
- NEDO：「平成30年度ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業」
http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100176.html
分野等：
 1. 太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電、バイオマス利用、太陽熱利用、その他未利用エネルギー分野。
 2. 再生可能エネルギーの普及、エネルギー源の多様化に資する新規技術（燃料電池、蓄電池、エネルギーマネジメントシステム等）。公募期間：30年4月12日～5月24日
- NEDO：「バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業/バイオマスエネルギー導入に係る技術指針・導入要件の策定に関する検討、事業性評価（FS）、実証事業及び技術開発事業」
http://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100223.html
分野等：
 1. バイオマスエネルギー導入に係る技術指針・導入要件の策定に関する検討（委託事業）
 - 2-1. 地域自立システム化実証事業/事業性評価（FS）（委託事業）

2-2. 地域自立システム化実証事業/実証事業（助成事業）

3. 地域自立システム化技術開発事業（助成事業）

公募期間：30年4月27日～5月28日

・NEDO：「平成30年度 研究開発型ベンチャー支援事業/企業間連携スタートアップの事業化支援（第1回公募）」

http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100182.html

分野等：事業会社と連携して事業開発を行う研究開発型ベンチャーを支援する。

公募期間：30年5月15日～6月28日

・総務省：「平成30年度 ICT イノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）」

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000239.html

分野等：ICTそのものの技術や、農業、医療、交通、教育などの異分野とICTとの融合（ICT×○○）をはかるなどにより、社会へ大きなインパクトをもたらす可能性を持つ、革新的な技術やアイデアを活用した新事業の創出を目指し、POC（Proof of Concept：概念検証）に取り組む技術開発課題。

公募期間：30年4月12日～31年3月29日

■民間等

・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「平成30年度研究助成」

<http://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：30年1月5日～8月31日

・公益財団法人三菱UFJ技術育成財団：「平成30年度研究開発助成金」

<http://www.mutech.or.jp/whatsnew/index.html>

分野等：

現在の技術から見て新規性があるもので、以下に該当するもの。

1. 産業経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる機械またはシステムの開発等に関するもの。
2. 1に準ずる新製品及びこれらに関する設備、部品材料、原材料等の開発に関するもの。
3. 原則として、2年以内に事業化可能性のあること。

公募期間：30年4月1日～5月31日

・公益財団法人島津科学技術振興財団：「研究開発助成（2018年度）」

<https://www.shimadzu.co.jp/SSF/>

分野等：1. 科学計測に係る一般分野、2. 科学計測に係る新分野

公募期間：30年4月1日～7月31日

・公益財団法人山崎香辛料振興財団：「平成30年度研究助成」

http://yamazakispice-promotionfdn.jp/bosyu_yoryo.shtml

分野等：香辛料の基礎的研究並びに香辛料の原材料や応用などの関連分野に関する研究

公募期間：30年3月26日～5月末日

・公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金：「2018年度学術・研究助成」

<http://www.sei-group-csr.or.jp/business/research/>

分野等：自然科学や社会科学の先進的、独創的な研究に助成を行う。資源・エネルギーの確保、地球環境保護、世界人口の増加と水食料不足、長寿高齢化社会の到来、経済格差の拡大等、現代の重要課題の解決に向けたテーマを対象とする。

公募期間：30年3月26日～6月15日

・公益財団法人ロッテ財団：「第6回（2019年度）研究助成事業『研究者育成助成（ロッテ重光学術賞）』」

<http://www.lotte-isf.or.jp/promotion1.html>

分野等：

1. 食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術
2. 食品のマーケティング
3. 食文化
4. 嗜好性（おいしさ・味覚）
5. 栄養・機能性
6. 食品安全・衛生

7. 香気
8. 発酵
9. その他分野横断的領域

公募期間：30年4月1日～6月29日

- ・公益財団法人ロッテ財団：「第6回（2019年度）研究助成事業『奨励研究助成』」

<http://www.lotte-isf.or.jp/promotion1.html>

分野等：

1. 食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術
2. 食品のマーケティング
3. 食文化
4. 嗜好性（おいしさ・味覚）
5. 栄養・機能性
6. 食品安全・衛生
7. 香気
8. 発酵
9. その他分野横断的領域

公募期間：30年4月1日～6月15日

- ・エスペック株式会社：「公益信託エスペック地球環境研究・技術基金」

<https://www.espec.co.jp/csr/fund/>

分野等：地球環境問題の解決に資する調査研究、及び技術開発

公募期間：30年4月1日～5月31日

- ・公益財団法人住友財団：「基礎科学研究助成」

<http://www.sumitomo.or.jp/>

分野等：理学（数学、物理学、化学、生物学）の各分野及びこれらの複数にまたがる分野の基礎研究で萌芽的なもの（それぞれの分野における工学の基礎となるものを含む）。

公募期間：30年4月15日～6月7日

- ・公益財団法人住友財団：「環境研究助成」

<http://www.sumitomo.or.jp/>

分野等：

1. 一般研究：環境に関する研究（分野は問わない）
2. 課題研究：「地域固有の環境問題の理解および解決のための学際研究または国際共同研究」

公募期間：30年4月15日～6月30日

- ・公益財団法人井上科学振興財団：「第11回（2019年度）井上リサーチアワード」

<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>

分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に開拓的発展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。

公募期間：30年4月?日～7月31日

- ・公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「平成30年度助成」

<http://www006.upp.so-net.ne.jp/refec/youryou30.pdf>

分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究

公募期間：30年4月?日～8月22日

- ・公益財団法人サントリー生命科学財団：「2018年度 SUNBOR GRANT」

<http://www.sunbor.or.jp/topics/index.html>

分野等：内因性代謝物による生体機能制御機構およびその共通性と特殊性の解明

公募期間：30年4月4日～6月18日

- ・公益財団法人すかいらーくフードサイエンス研究所：「平成30年度学術研究助成」

<http://www.skylark-fs.or.jp/boshu.html>

分野等：

1. 食の嗜好に関する研究
2. 食事構成に関する研究
3. 食に関する基礎的な科学研究
4. 食品の放射能汚染とその健康への影響に関する研究

公募期間：30年3月7日～6月8日

- ・公益財団法人ホクト生物科学振興財団：「平成30年度助成先公募」

<https://www.hokto-kinoko.co.jp/z0y6LaZKWu/wp-content/uploads/2018/04/9bb3a03591d9bce36e1798e628fc4628.pdf>

分野等：バイオテクノロジーを主体とする調査・研究・技術開発等で新規な内容を擁し、将来にわたってバイオテクノロジー等生物科学の研究開発に一定の貢献をするものと認められるもの。

公募期間：30年4月7日～8月27日

- ・公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団：「平成30年度研究助成」

<http://www.kona.or.jp/jp/grants/index.html>

分野等：粉体工学、粉体科学に関する研究

公募期間：30年5月2日～7月20日

- ・公益財団法人ダノン健康栄養財団：「平成31（2019）年度 ダノン学術研究助成金」

<https://www.danone-institute.or.jp/research/new-research/4289.html>

分野等：栄養・食品と健康に関する基礎的、臨床的、または疫学的研究（特に重点をおく研究テーマ：小児および高齢者の栄養、食習慣についての疫学、乳製品・プロバイオティクスの有用性、および食育の効果測定）

公募期間：30年5月15日～7月31日

- ・公益財団法人東洋食品研究所：「平成30年度研究助成」

<https://www.shokuken.or.jp/subsidize/index.html>

分野等：

A分類：食品資源、食品科学、食品加工に関する研究

1. 食品資源に関する分野：農産原料栽培、育種等に関する研究
2. 食品科学に関する分野：安全・衛生、機能・栄養、食品物性、食品のおいしさ（食感・味）等に関する研究
3. 食品加工に関する分野：製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通等に関する研究

B分類：当財団設定テーマに関する研究

1. 食品の安全に関わる微生物関連研究
2. 地域の食品素材や農産物に関する研究

公募期間：30年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人日本発明振興協会：「平成30年度発明研究奨励金」

<http://www.jsai.org/index.html>

分野等：

発明考案の試験研究であって、次の事項に該当し、その発明考案の実施化もしくは展開に必要と認められるもの。

1. 特許権として登録済みのもの。
2. 特許を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの。但し、係争中のものは除く。
3. 実用新案は、登録済みで実用新案技術評価書入手済みのもの。

公募期間：30年5月1日～7月31日

- ・一般財団法人キャノン財団：「研究助成プログラム『産業基盤の創生』」

http://www.canon-foundation.jp/aid_industrial_base/information.html

分野等：日本の強い産業を更に強化する、あるいは新たな産業を興すことによって経済発展を促すような科学技術分野にあって、独創的、先駆的、萌芽的な研究を対象とする。分野としては、将来社会において重要になることが想定される ICT・エレクトロニクス・ロボティクス、健康・医療・生命科学、バイオテクノロジー、環境・資源・エネルギー、マテリアル・デバイス・プロセス、サービスサイエンス。社会的に複雑で難しい課題を解決するために、分野間の知的な触発や融合を図る挑戦的な新興・融合テーマなども対象として含める。

公募期間：30年6月1日～29日

- ・一般財団法人キャノン財団：「研究助成プログラム『理想の追求』」

http://www.canon-foundation.jp/aid_ideal/information.html

分野等：食に関する研究

公募期間：30年6月1日～7月13日

- ・公益財団法人コスメトロジー研究振興財団：「2018年度『コスメトロジー研究』助成研究」
http://www.cosmetology.or.jp/research_support/researchSupport3.html
 分野等：化粧品及びそれに関連する基礎的分野の課題
 公募期間：30年5月7日～7月9日
- ・積水化学工業株式会社：「2018年度『自然に学ぶものづくり』研究助成」
http://www.sekisui.co.jp/news/2018/1321165_31754.html
 分野等：「自然」の機能を「ものづくり」に活用する研究（例えば、微生物活用、ロボティクス分野、天然資源活用、新素材材料開発、環境浄化修復、生産製造システム、建築、まちづくり・ライフライン、医療・健康・生活などに関して、「自然」の機能を「ものづくり」に活用する研究・技術開発）
 公募期間：30年5月7日～6月29日
- ・公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団：「2018年度岸本基金研究助成」
<http://www.senri-life.or.jp/grant/grant-1.html>
 分野等：
 1. 生命現象の解明
 2. 健康の維持増進と疾病の予防・治療
 3. 生物およびその諸機能の産業への応用
 を基本的な分野とし、独創性・先行性があり、かつライフサイエンス振興への波及効果が期待できるもの。
 公募期間：30年6月1日～7月31日
- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2018（H30）年度研究助成」
http://www.yazaki-found.jp/wordpress/applications/research_grants.html
 分野等：エネルギー、新材料、情報
 公募期間：30年6月1日～8月31日
- ・公益財団法人新世代研究所：「2018年度ATI研究助成」
<http://www.ati.or.jp/2018josei.html>
 分野等：ナノサイエンス
 公募期間：30年5月10日～6月6日
- ・一般社団法人ヤンマー資源循環支援機構：「2019年度助成事業」
<https://www.yanmar.com/jp/shigenjunkan/application/index.html>
 分野等：
 農林水産業の振興及び資源循環型社会の実現に資する基礎研究、技術開発、実証等に対して支援する。
 1. 資源循環型の持続可能な農林水産業に貢献する取組み
 2. 農林水産資源の利活用
 公募期間：30年6月1日～8月10日
- ・公益財団法人浦上食品・食文化振興財団：「平成30年研究助成」
<http://www.urakamizaidan.or.jp/archives/1286.html>
 分野等：
 1. 食品加工技術に関する研究
 2. 食品と健康に関する研究
 3. 香辛料食品に関する研究
 4. 食嗜好に関する研究
 5. 食品の安全性に関する研究
 公募期間：30年6月1日～7月10日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター：「平成30年度『知』の集積による産学連携推進事業のうち研究開発プラットフォーム運営等委託事業」
<http://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/chotatsu/koubo/2018PF.html>
 分野等：「知」の集積と活用の場においては、一定のテーマのもとで新たな商品化・事業化に向けた共通の課題に取り組む

研究開発プラットフォームの活動を促進することとしている。今年度は、A:複数の研究開発プラットフォームから構成される連合体として行う共通的課題に関する調査および試験等の活動を支援する事業、B:単独の研究開発プラットフォームとして行う体制の整備や研究戦略の策定等の活動を支援する事業を実施する。

公募期間：30年5月8日～6月7日

- ・全国中小企業団体中央会：「平成30年度中小企業活路開拓調査・実現化事業」

<http://www.chuokai.or.jp/hotinfo/30katsuro-project.html>

分野等：環境変化等に対応するため、単独では解決困難な諸テーマ（新たな活路開拓・付加価値の創造、既存事業分野の活力向上・新陳代謝、取引力の強化、情報化の促進、技術・技能の継承、海外展開戦略、各種リスク対策等）について、中小企業連携グループが改善・解決を目指すプロジェクトを支援する。

公募期間：30年4月10日～6月4日（第3次募集）